

平成28年度浙江省友好交流員レポート（9月）

浙江省友好交流員 安藤一朗

9月10日

上海浦東空港に17時30分に集合し、福井県の方1名静岡県の方2名栃木県の2名と合流した後、バスで約3時間かけ浙江大学玉泉校区へ向かう。

9月11日

浙江大学留学生寮にて入学の手続きをする。

9月17日

栃木から一緒に来ている交流員と河坊街と西湖に行きました。

河坊街は昔風の建物にいろいろなお店がありとても楽しめました。

西湖はとても綺麗で言葉を失いました。



9月24日

浙江大学の本科生の方々主催の日本人会に参加。
たくさんの日本人の方々と知り合うことができ、また、杭州や浙江大学についていろいろ話を聞くことができとても楽しい時間でした。

9月27日

日本から交流にきてる6人と他にタイと韓国から来てる方々とともに、浙江省外事弁公室主催のレセプションに参加。困ったことがないかなど、いろいろと気にかけてくれました。



【杭州に来て感じた事】

杭州にきて最初に思ったのは街がとても綺麗なことでした。G20の影響もあったとは思いますが、街並みや道などが思っていた以上に綺麗でびっくりしました。

また、ゴミの少なさにびっくりしました。上海には何回か行ったことがあったのですが、よく道端にゴミが落ちているのを見ていたので、杭州のゴミの少なさにはとても驚きました。

次に、街の人々の優しさに感動しました。行きたい場所への道がわからない時に聞いたら親切に笑顔で道を教えてくれたり、こちらが悪い事をしてしまい謝ると「全然気にしなくていいよ」と笑顔で言ってくれたり、とても優しい人が多いと感じました。

生活面では、日本の生活に慣れているせいか最初はとても不便でした。

しかし、1週間程で慣れてしまいむしろとても住みやすいと思い始めました。交通はバスやタクシーが安く量もたくさんあるのでとても便利で、街は自然もあれば都会な場所もあるので住みやすいと感じました。